

事業所名

ハンドレッド大日

支援プログラム

作成日

8年

1月

20日

法人(事業所)理念	具体的にハンドレッドは、「ただ預かり」、「ただ見守る」ことだけでなくデイサービスではなく、遊びの中で「教育」を重視します。子供たち一人一人と一緒に手をとり、個性や特性などを大切に、ご家庭や学校と共有・連携した「療育」を行って保護者さまのお役に立ちたいと考えています。また、新しいチャレンジに積極的に対応し、子供達の心の達成欲求を大切に、子供達のやりたいという気持ちに赤い大きな火を灯す支援をしています。子供達の成長を保護者さまと一緒に手をとり考え、ご家庭でのお悩みや困りごとにもお力になれるデイサービスをハンドレッドのミッションとしています。					
支援方針	一人一人の社員が100人に手を差し伸べ、感謝される職場。手をとりあい、人の心に赤い火をともし法人にしていきたい。					
営業時間	10時	0分	19時	0分	送迎実施の有無	あり
支援内容						
本人支援	健康・生活	<ul style="list-style-type: none"> 毎日の受け入れ時に健康状態を確認し、検温や観察を通じてお子さんの健康管理を徹底します。また、体調に変化が見られた際には迅速に対応し、保護者への連絡を行います。 お子さんが自らの体調や健康状態に関心を持てるよう、日常生活を通じて健康教育を実施します。 食事や排せつなどの基本的な生活習慣が身につくよう、個々の成長段階に応じた支援を行います。 必要に応じて医療・福祉の専門職との連携を図り、お子さんやご家族に安心を提供します。 				
	運動・感覚	<ul style="list-style-type: none"> 障害特性や発達段階に応じた運動プログラムを提供し、楽しみながら身体機能の向上を目指します。具体的には、体操や軽い手遊びを取り入れた運動プログラムを提供し、個別の能力に合わせた活動を行います。 日常生活に必要な動作や移動能力をサポートします。歩行や階段の昇降、物の持ち運びなど、実生活で役立つ基本的な動作練習を行っています。 指先や手の感覚を刺激する遊びや活動を通じて、感覚統合や細かい動作の発達を支援します。指先を使う手作業(例えば、パズルや積み木、クレヨンで絵を描くなど)を日常的に取り入れ、感覚統合を支援します。 音楽やリズム遊びを活用し、感覚的な楽しみを提供することで、お子さんの五感を豊かに育みます。 				
	認知・行動	<ul style="list-style-type: none"> 日々の活動スケジュールを視覚的に提示することで、時間の概念や行動計画のスキルを身につけられるよう支援します。スケジュールボードやタイマーを使用し、時間管理の感覚を養うための活動を積極的に行っています。 日常生活の中でお子さんの興味や関心に基づいた学びの機会を提供し、認知能力を伸ばします。個々の興味に応じて、パズルやカードゲームを用いて記憶力や集中力を養うプログラムを組みます。 ゲームや課題を通じて注意力や記憶力を養い、達成感を感じられる体験を重ねることで自己成長を促します。 個別の目標に応じたトレーニングを通じ、空間認知能力や問題解決能力を育みます。簡単な迷路やジグソーパズルなど、空間認知力を鍛えるための課題に取り組むことを通じて、問題解決スキルを育成します。 				
	言語コミュニケーション	<ul style="list-style-type: none"> お子さんの感情表現を促進し、自分の気持ちを言葉やジェスチャーで伝えられるよう支援します。感情を表現するための「感情カード」を用いて、日々の会話を通じて自己表現の方法を教えます。 他者との関係性を深めるため、会話を楽しく環境づくりを大切に、信頼関係を築きます。 グループ活動を通じて、発表や相互理解を促し、社会に必要なコミュニケーションスキルを伸ばします。 専門的な口腔トレーニングを取り入れ、発声や言語のスキルアップをサポートします。発音矯正や言語発達をサポートするため、言語聴覚士と連携し、個別の発音練習を行っています。 				
	人間関係社会性	<ul style="list-style-type: none"> お子さんが自分の得意な部分を見つけ、自己肯定感を高められるように褒める文化を育てます。 他者との遊びや協働活動を通じて、社会性やチームワークの大切さを学べる環境を提供します。 コミュニケーションを円滑にするため、視覚支援や音声支援を適切に活用し、個々のニーズに応じた方法で関わります。 集団生活でのルールやマナーを自然に学べる活動を企画し、社会参加の準備を整えます。 				
家族支援	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な個別面談 保護者との定期的な個別面談を実施し、お子さまの成長や課題を共有し、適切な支援方法を共に考えます。 家庭での療育サポート 家庭で取り組める療育の方法やアドバイスを提供し、保護者が安心して支援できる環境を整えます。 保護者向け勉強会・交流会の開催 発達障害や療育に関する知識を深めるための勉強会や、保護者同士の交流を促進する場を定期的に設けます。 相談窓口の設置 保護者からの相談や質問に対応する専用の窓口を設け、迅速かつ適切なサポートを提供します。 	移行支援	<ul style="list-style-type: none"> 将来を見据えた個別支援計画の策定 お子さまの将来の自立や社会参加を見据えた個別支援計画を作成し、段階的な目標設定 生活スキル向上プログラムの提供 日常生活に必要なスキル(買い物、公共交通機関の利用、金銭管理など)を習得するためのプログラム 進路相談・情報提供 進学や就労に関する情報を提供し、保護者やお子さまと共に最適な進路を検討します。 			
地域支援・地域連携	<ul style="list-style-type: none"> 学校や他の福祉施設との連携 学校や他の福祉施設と情報共有や連携を図り、支援の質を高めます。 ボランティア活動の推進 地域のボランティア活動に参加し、社会貢献の意識を育てます。 地域資源の活用 地域の施設やサービスを活用し、多様な経験を提供します。 	職員の質の向上	<ul style="list-style-type: none"> 定期的な研修・勉強会の実施 最新の療育方法や支援技術を学ぶための研修や勉強会を定期的に開催します。 外部専門家との連携 外部の専門家を招いた指導やアドバイスを受け、職員のスキルアップを図ります。 職員間の情報共有・ケース会議の実施 定期的なケース会議を開催し、支援内容の見直しや改善を行います。 資格取得の支援 職員の専門性を高めるため、資格取得の支援や奨励を行います。 			
主な行事等	<ul style="list-style-type: none"> お花見・入学お祝い会 遠足・ピクニック 七夕祭り 夏祭り・花火 ハロウィンパーティー クリスマス会 新年会・書き初め 節分イベント ひな祭り・卒業お祝い会 					